

2023 年 11 月 7 日

デューク・シンガポール国立大学メディカルスクールと IP ガイア、創薬イノベーションを加速する提携を発表

- Duke-NUS は、米国のカリフォルニア大学サンディエゴ校やラホヤ免疫学研究所、日本の理化学研究所や東京医科歯科大学など、IPG と提携するエリート学術機関の仲間入りを果たした。
- 今回の提携契約は、Duke-NUS の 5 つの特徴的な研究プログラムと研究に特化したセンターからの画期的な発見を活用するものである。

デューク・シンガポール国立大学メディカルスクール(Duke-NUS)と株式会社 IP ガイア(IPG)は、トランスレーショナルリサーチの恩恵を患者の皆様を提供するため、アカデミアからの創薬を共同で推進する契約を締結しました。この提携により、Duke-NUS は創薬ターゲットを IPG に提案し、IPG はリード化合物の同定と開発を行い、臨床で使用可能な候補化合物を製薬会社にライセンスすることを目指します。

この提携は、IPG の製薬企業における研究開発の専門知識と製薬業界のネットワークに、Duke-NUS の世界レベルの高い創薬研究能力を融合させるものです。

Duke-NUS の 5 つの特徴的な研究プログラムとその研究センターは、シンガポールの国家的な焦点に合わせて、がん、心血管代謝疾患、感染症、神経変性疾患などの疾患に対する革新的な解決策を提供するとともに、高齢化、健康サービス、および人工知能などの国家的・世界的に重要なヘルスケア上の課題に取り組んでいます。

Duke-NUS との契約は、IPG にとって、米国のカリフォルニア大学サンディエゴ校やラホヤ免疫学研究所、日本の理化学研究所や東京医科歯科大学などに続き、世界中のアカデミアとの 6 件目の基本契約となります。IPG は、これらのパートナーシップを通じて、革新的な医薬品の創出を加速し、医療費の削減や医療アクセスの拡大を通じて、グローバルな社会的課題の解決に貢献することを目指しています。IPG は、アンメット・メディカル・ニーズに直面している患者に届けるべき高品質な医薬品の開発を迅速に進めるため、世界のアカデミアや製薬企業などから有望な創薬候補を募集しております。

「IPG を Duke-NUS のイノベーション・エコシステムに迎え入れることができ、シンガポールをはじめとする世界各地の患者の治療向上に役立つ新薬の開発を加速できることを嬉しく思います」と、Duke-

NUS のイノベーション・起業担当副学部長であるクリストファー・レイング准教授は述べています。「Duke-NUS の起業家精神旺盛な教授陣には、最先端の生物医学的発見を、医療を変革し人々の生活を改善する治療イノベーションにつなげるという高い実績があります。しかし、我々は単独でそれを行うことはできません。このコラボレーションは、Duke-NUS の発見が治療薬に至る道筋を提供します。」

IPG の代表取締役社長 CEO である山口泰範は、次のように述べています。「世界で最も権威のある研究機関の一つである Duke-NUS とこのような契約を締結できたことは、私たちにとって大きな喜びであり光栄に思います。これにより、IPG は有望な創薬シーズにアクセスし、革新性の高い医薬品を効率的に創出することが可能になります。その意味で、IPG は、医療費の高騰や健康寿命の延伸といった世界的な社会的課題の解決に貢献していきます。」

株式会社 IP ギアについて

IPG は、株式会社ウイズ・パートナーズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:松村 淳)がジェネラル・パートナーを務めるヘルスケア・ニュー・プラットフォーム・ファンドの 100%子会社として、2021 年 10 月 26 日に設立されました。IPG は、物質特許など新規医薬品の事業化において重要な知的財産の取得を目的とし研究開発を推進します。IPG は既に、Axcelead, Inc.および Axcelead Drug Discovery Partners, Inc.と包括的パートナーシップ契約を締結しています (<https://ip-g.com/jp/wp-content/uploads/2022/01/0c91379ab46f05f47d691359e8e8c721.pdf>)。各社が協同で創薬プラットフォームの構築を進めることで、高品質・短期間・低コストでの新薬開発を可能とし、製薬会社は研究開発パイプラインの継続的な補充、且つ水平分業モデルを加速化出来るようになって、研究開発活動の効率化に大きなインパクトを与えると期待されます。その結果として、各国の医療費削減という社会的課題解決に貢献していきたいと考えています。

デューク・シンガポール国立大学メディカルスクールについて

デューク大学医学部とシンガポール国立大学(NUS)という世界トップクラスの 2 つの機関が、政府主導の戦略的提携を結んで 2005 年に設立されました。革新的なカリキュラムを通じて、デューク大学医学部の学生は、シンガポールをはじめとする世界のヘルスケアと生物医学のエコシステムの舵取りを担う、多面的な「クリニシャン・プラス」に成長します。画期的な研究とトランスレーショナル・イノベーションのリーダーである Duke-NUS は、5 つの特徴的な研究プログラムと 10 のセンターを通じて国際的な名声を得ています。その発見の永続的なインパクトは、シンガポール最大のヘルスケアグループであるシンガポール・ヘルス・サービス(SingHealth)との学術医学パートナーシップの成功によって増幅されています。この戦略的提携により、15 のアカデミック・クリニカル・プログラムが生まれ、医療を変革し、人々の生活を改善するために、学際的な研究と教育が行われています。詳細は www.duke-nus.edu.sg をご覧ください。